

仁淀川水系仁淀川の渇水対応について

～大渡ダム貯水率0%で緊急取水を開始します～

- 仁淀川流域では、少雨傾向が続いていることから、12月23日より段階的に節水を実施するとともに、大渡ダムの放流量調整を行ってきましたが、2月上旬には大渡ダムの貯水率が0%となる見込みとなっています。
- 大渡ダムの貯水率が0%となった場合、大渡ダム下流の仁淀川本川においては、原則として、水道用水および農業用水の取水ができなくなります。このため、令和8年1月28日、四国地方整備局長に対し、特例的な緊急取水について要請を行いました。
- 仁淀川渇水調整協議会では、関係者が最大限の節水に努めている状況を踏まえ、生活や営農に必要な最小限の取水を継続することについて合意しました。
引き続き、住民の皆様におかれましては、一層の節水へのご協力をお願いいたします。
- 今後さらに河川流量が減少し、通常の取水が困難となった場合には、生活や営農への影響を最小限に抑えるため、大渡ダムの堆砂容量に貯留されている水（いわゆる底水）を、補給水源として活用することも視野に入れた対応を行うこととしています。
- 仁淀川渇水調整協議会としては、引き続き関係機関と連携し、河川環境や水利使用への影響を注視しながら、適切な水管理に努めてまいりますが、住民の皆様におかれましては、厳しい水状況が続いていることをご理解いただき、引き続き、一層の節水へのご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

仁淀川渇水調整協議会	
国土交通省 四国地方整備局	(○: 主な問い合わせ先)
高知河川国道事務所 (仁淀川渇水調整協議会 事務局)	
電話 088-833-0111(代表)	
○事業対策官	宮地 けんいち
河川管理課長	山田 やまだ かずひろ
大渡ダム管理所	和弘
電話 0889-32-2120(代表)	
管理所長	吉岡 よしおか しゅういち
○専門官	修一 いとう みちひろ 道啓